

高等学校の魅力化に向けて

今年の2月に発表された、道教委の「教育行政執行方針」において「地域と歩む持続可能な教育の実現」が重点政策の1つとされました。

「地域と歩む持続可能な教育の実現」に向けては、学校と地域が協働し、地域への愛情や誇りを持ち、本道の未来を創る人材を育成することにより、地域創生の実現につなげていくことが重要です。そのため、高校へのコミュニティ・スクール導入促進や地域創生の観点に立った教育機能の維持向上などを図り、将来を見据えた高校づくりを推進することが大切です。

高等学校の魅力発信サイト

道教委のホームページからアクセスできる「道立高校魅力発信サイト」では、各学校の授業、学校行事、部活動などの日常の様子や、地域と連携した特色ある教育活動など、中学生にとって進路選択に役立つ情報を掲載しています。



【サイトURL】

<https://hokkaidopref-edu.note.jp/p/a4cd3351d842>

高校魅力創出委員会

「高校魅力創出委員会」とは、小規模校等において、地元の関係者に加え、道内外で活躍する卒業生や地域とつながりのある人材を構成員とし、対象校の魅力創出や情報発信に取り組む実働的なチームの総称で、渡島管内には、現在までに4つの「高校魅力創出委員会」が設置されています。

◎渡島管内における「高校魅力創出委員会」

- ・松前高校 まつこうみらいT I E
- ・福島商業高校 福商チャームズ
- ・森高校 MORI-コネクト（モリコネ）
- ・長万部高校 「ONE」—Oshamambe Nexus of Evolution

—（高校教育課高校改革推進室資料 高校魅力創出委員会【設置状況】R7.12現在より）

「高校魅力創出委員会」は、道内で37校に設置されているところですが、各校とも学校外の構成員との協働による新たな視点からの魅力創出や、高校への関心を一層高める取組が期待されているところです。

多様なタイプの高校

道教委では、社会の変化や生徒の多様な学習ニーズなどに対応するため、学校や地域の実情に応じて、総合学科や単位制、中高一貫教育などの多様なタイプの高校づくりを進めています。

◎渡島管内における「多様なタイプの高校」

- ・森高校：総合学科単位制・地域連携校
- ・市立函館高校：普通科単位制
- ・函館西高校：普通科単位制
- ・福島商業高校：地域連携校
- ・南茅部高校：地域連携校
- ・長万部高校：地域連携校
- ・松前高校：地域連携校

（北海道教育委員会 多様なタイプの高校設置状況（令和8年度）より）



北海道公立学校検索サイト 「Kitapath（キタパス）」



道内の公立高等学校等の魅力や特色を一元的に検索できるポータルサイトを構築し、中学生や保護者等の進路選択の支援や学校の情報発信力の強化を図ることを目的として、令和8年（2026年）10月1日から、北海道公立学校検索サイトが開設されました。このサイトでは、北海道内の公立高等学校、特別支援学校、中等教育学校の情報をわかりやすく検索・比較できる進路選択支援サイトとして、中学生や保護者の皆さんに向けた情報が発信されていますので、御活用ください。

【サイトURL】

<https://kitapath.hokkaido-c.ed.jp/support-plan>